

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年08月07日

計画の名称	安定した暮らしを支える供給処理システムの充実（その2）（防災・安全）				重点配分対象の該当								
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）												
交付対象	阪南市												
計画の目標	阪南市公共下水道施設の老朽化に伴い、日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止するため、限られた財源の中でライフサイクルコスト最小化の観点を踏まえ下水道施設の計画的な改築を推進する。また、雨水の貯留による再利用の促進を図るとともに、雨水流出を抑制し都市の市街化により失われつつある保水・排水能力の強化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	107	A	107	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H27当初	中間目標値 H29末	最終目標値 H31末
1	下水道管渠の長寿命化計画に基づき、長寿命化達成率を0%（H27）～100%に増加させる。 下水道長寿命化計画整備率 長寿命化計画施工延長（km）/長寿命化計画必要延長（1.3km）	0%	50%	100%
2	新世代下水道支援事業計画に基づき、雨水貯留タンクを140基（H31）設置させる。 雨水貯留タンク整備率 貯留タンク設置基数/140基	0%	60%	100%
3	ゲリラ豪雨による対策として、既設水路等を活用した事業計画の検討のため流出解析シミュレーションを行い40ha（H31）を整備する。 男里川排水区雨水対策事業 対策済み面積（ha）/男里川排水区面積（40ha）	0%	100%	100%
4	下水道事業において、施設の継続的な運転、リスクの低減かつ経済的な改築計画を策定する。 下水道ストックマネジメント実施計画策定 ストックマネジメント計画策定813ha（汚水543.6ha、雨水269.4ha）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	阪南市	直接	阪南市	管渠(汚水)	改築	湾岸南部処理区 汚水管 渠長寿命化対策実施	汚水管 φ250~200mm L=1.3km	阪南市	■	■	■	■	■	65	-	策定済		
	下水道長寿命化計画																				
	A07-002	下水道	一般	阪南市	間接	個人	-	新設	雨水貯留タンク設置促進事業	雨水貯留タンク設置促進140基	阪南市	■	■	■	■	■	6	-	策定済		
	新世代下水道支援事業制度水環境創造事業水循環再生型																				
A07-003	下水道	一般	阪南市	直接	阪南市	-	-	男里川排水区雨水対策事業	流出解析シミュレーション、実施設計、対策工事	阪南市	■	■	■				16	-	-		
A07-004	下水道	一般	阪南市	直接	阪南市	-	-	下水道ストックマネジメント計画策定	マンホールポンプ8基、管路施設813ha	阪南市				■	■		20	-	-		
											小計							107			
											合計								107		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	
配分額 (a)	4	10	10	12	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	4	10	10	12	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	4	10	10	12	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 安定した暮らしを支える供給処理システムの充実（その2）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 3) 関連する各種事業制度の計画等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 5) 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II. 計画の効果・効率性 6) 十分な事業効果確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 1) 全体事業費・要素事業費が財政計画に沿っている。	○
III. 計画の実現可能性 2) 関連する機関との調整が図られている。	○